

携帯電話で撮った写真がその場でシールプリントに！

「ポケットシールプリンター プリンセル」を11月29日に発売

赤外線画像データを転送、手軽さを追求したカメラ付き携帯電話専用プリンター

(株) バンダイ

本社：台東区駒形2-5-4

社長：高須武男、資本金236億円

(株)バンダイは、カメラ付き携帯電話で撮った写真を赤外線通信でデータを転送し、その場でシールプリントできる『ポケットシールプリンター プリンセル』(12,000円/税別)を2003年11月29日に発売します。

主なターゲットは10代～30代の女性を中心にファミリーも視野に入れた幅広い層で、販売ルートは、全国の携帯電話ショップ、家電量販店、雑貨店、玩具店などです。販売目標は2004年3月末までに10万個を予定しております。また、「別売りシールセット」(980円/税別 インクリボン1個・シール紙20枚)も同時に発売されます。



写真：「ポケットシールプリンター プリンセル」

撮ったその場でシールプリント！「ポケットシールプリンター プリンセル」の特徴

「ポケットシールプリンター プリンセル」の最大の特徴は、携帯電話で撮った写真をその場ですぐにシールプリントできることです。本体はW126×H36×D78mm、約200gと持ち運びしやすいハンディサイズで、シールは分割印刷（1・2・4分割）も選択できます。また、データは赤外線転送のためケーブルやメモリーカードも必要ありません。

また、バンダイグループのバンダイネットワークス(株)と共同で、専用サイトよりこのポケットシールプリンター専用のフレームをダウンロードするサービスも開始する予定です。撮った写真にフレームを合成することで、より一層楽しくフォトシールをプリントすることができます。

当社では、カメラ付き携帯電話が急速に普及していることや、100万画素クラスの高画質の写真が撮れる機種が増えていること、そして赤外線通信搭載の機種も増えていることなどを踏まえ、今後フォトプリンターの市場が拡大するものと考えています。

< ポケットシールプリンター プリンセルの使い方 >

IrMC（ ）赤外線通信機能が搭載されたカメラ付き携帯電話（対応機種は次頁参照）で写真を撮り、そのデータをプリンター本体に赤外線通信でデータを転送します（ケーブル、メモリ等は不要）。専用のシールシートを本体に差込み、プリントスタート。1分程度でプリントは終了します。

IrMC（IrDA Infrared Mobile Communication）は、特に携帯電話で使われることを想定して作られた赤外線通信の規格。通常携帯電話や携帯端末間の個人情報（電話帳・カレンダーなど）を転送する目的に使われるもの。

< 商品概要 >

商品名 : 「ポケットシールプリンター プリンセル」
発売日 : 2003年11月29日
販売ルート : 全国の携帯電話ショップ、家電量販店、雑貨店、玩具店など
価格 : 12,000円(税別)
ターゲット : 10代～30代の女性の他ファミリーまで幅広い層
本体サイズ : W126×H36×D78mm
重さ : 約200g(電池は含まず)
シールサイズ : 69×38mm(印刷面は40×32mm)
セット内容 : プリンター本体、インクリボン、シール紙(20枚)
電源 : 単3×4本(別売り) 専用ACアダプターも発売予定
赤外線通信規格 : IrMC Ver.1.1対応

IrMC Ver.1.1 対応赤外線通信ポート搭載カメラ付き携帯電話機種

(2003年10月26日現在)

DoCoMo 504iシリーズ
F504is N504is P504is
505iシリーズ
D505i S0505i SH505i N505i
F505i P505i

FOMA N2102V F2102V P2102V
N2701 F2051 N2051

J-PHONE J-SH53 J-N51

報道関係の方からのお問い合わせ先

(株)バンダイ

社長室広報チーム 中西・大塚まで

TEL: 03-3847-5005

FAX: 03-3847-5067

一般の方からのお問い合わせ先

(株)バンダイ

お客様相談センター

TEL: 04-7146-0371

バンダイ ホームページURL: <http://www.bandai.co.jp/>